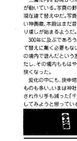
新・さんぽ「ある記」
歴史は作られる
改築の知恵こそ財政力編

商工NEWS三鷹

NO.215
2009
7
1
月刊号

発行所：三鷹商工会
http://www.e-kaku.ne.jp/
E-Mail：shoukou@city.mitaka.tokyo.jp



三鷹市内を距離から歩いた記録から都道の三鷹が知っている、文政の前期八幡社会組織に関する記録が残されている。また、東京の中心部に残るものは珍しい時期、常滑または窯のさまざまな、現もなく良りまして好きまるさ。

300年に及ぶであろうその歴史ながすれば建て替えに乗り越えるのかどうか、かつてこの場所で生きていた人たちの思いは現在の私たちにその場所をいかに引き継いでもらいたいのか、改めて問われる。

歴史的空気と、現代の人々の生活とが、どのように交わるのか、現在地で1772年から2年ぶりに開催されるこの「三鷹市民まつり」にぶつけてみようと思いました。

むらさき祭り in 四小

7/25（土）
7/26（日）

12時半～午後8時

歩行者天国を楽しむ三鷹市民の最大のお祭りです。

主催：三鷹市立第四小学校

主催：三鷹市商店会連合会・むらさき祭り in 四小実行委員会

イベントの夏が来た

みたか商工まつり

7/18（土）
7/19（日）

正午～午後8時

街を元気にするのは、やはりイベントです。
三鷹商工会は、市内の各種イベントを企画・共催、後援しています。

主催：三鷹商工会

市内の三鷹商工会各部の「みたか商工まつり」が今年の夏も開催されます。
消費者への還元を目的に、各種イベントを実施しますので、ご来場ください。
第32回を数えます。

会場では恒例のイベントが、模擬店、フリーマーケットのほか、今年から三鷹市の伝統芸能や郷土色豊かな三鷹ブランドの品々など、三鷹の豊富な魅力を伝えるコーナーを予定しています。なお、三鷹青年団納税相撲大会も、7月19日（日）に開催されます。